

医学研究実施について

当院では下記の研究を実施しております。この研究は水戸協同病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究の対象となる方(または代理人の方)で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に試料や情報を利用することをご理解できない場合は、お手数ですが下記の連絡先までお申し出下さい。

ただし、対象となることを希望されないご連絡が、研究期間以降になった場合には、研究に使用される可能性があることをご了承下さい。同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【研究課題】 創外固定を用いた小児上腕骨顆上骨折の治療成績を検討する後ろ向きコホート研究
【研究計画の概要】 ○目的 小児期に受傷する上腕骨顆上骨折の手術療法としては、骨折部を整復して骨片間を鋼線で固定する方法(ピンニング)が一般的に行われることが多いですが、当院では創外固定を上腕と尺骨に刺入して肘関節ごと強固に固定する方法で治療をしています。創外固定を用いた方法はより簡便で、術後の合併症が少ない方法であると考えており、その治療成績を従来のピンニング法で治療した症例と比較検討して、その利点・問題点を明らかにすることが本研究の目的です。 ○研究期間 倫理審査委員会承認後～2027年3月31日まで ○対象となる方 2010年4月～2024年9月まで当院で手術治療を受けた上腕骨顆上骨折の15歳以下の患者さん ○研究に利用する試料、情報 年齢 性別 診療録 単純X線 単純CT等 ○倫理的事項 取得された情報は厳重な管理のもとに研究代表機関(水戸医療センター)に提供されます。本研究に使用する情報を第三者に提供することはありません。また、通常の診療時に必要とされる診察結果や検査などの既存データを使用するため、研究に参加することによる患者負担はありません。 ○その他 本研究は当院と水戸医療センターで施行します。患者さんに対して本研究することによる新たな費用は発生せず、逆に謝金などありません。 【問い合わせ先】 筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター 水戸協同病院 整形外科 研究責任者:岩淵 翔 電話:029-231-2371(代)